

会長・幹事懇談会並びにガバナー公式訪問例会

令和元年7月11日11:00より、会長・幹事懇談会を古瀬ガバナー・岸地区代表幹事をお迎えして、虫明会長・椿原副会長・原副幹事と幹事の三牧とのメンバーで緊張感の中、開催いたしました。

最初に緊張感をほぐす為に写真撮影からスタートし、自己紹介を行いながら進めてまいりました。クラブ概況・会長方針などを説明したのち、古瀬ガバナーより、昨年より取り組んでいただいている中期ビジョン策定委員会に関して、地区内でも大変注目をしている中で、計画目標に対する結果を具体的な数字で発表できるようにして欲しい。また、奉仕活動についても他の団体、他のクラブなどとの共同での活動も視野に入れて考えて欲しい等ご要望がありました。その他会員増強はもちろんのこと、出席報告のガバナーのお考えやハワイ国際大会などについてご指導を頂きました。

引き続き、12:30よりガバナー公式訪問例会が開催され、古瀬ガバナーより国際協議会のマローニー次期RI会長のテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」についてのご講演を時間いっぱいまで行っていただきました。最後に岸地区代表幹事からの地区大会のPRをしていただき公式訪問例会を終えました。

倉敷ロータリークラブ
幹事 三牧博史